

65歳の方へ

「肺炎球菌ワクチン」の
大切なお知らせです。

定期接種^{注)}で 肺炎球菌のワクチンを

接種できるこの機会に、
ワクチン接種を考えてみませんか？

注：成人の「定期接種」とは、「予防接種法」に基づき、国が定めた対象者が指定した接種期間にワクチンの接種を受ける場合に、原則無料で接種を受けられるか、一部公費負担がある予防接種です。成人の肺炎球菌ワクチンの定期接種は、65歳の方、60～64歳で一定の基礎疾患がある方（心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方）に対して、生涯で1回だけ、ワクチンの接種費用に対して補助が受けられます。

厚生労働省 高齢者の肺炎球菌ワクチン

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/pneumococcus-senior/index.html 2026/02/12参照



詳しくは

おとなの肺炎球菌感染症を学ぶへ

おとなの肺炎球菌

検索



詳しくは当院医師にお尋ねください。

肺炎球菌と コンジュゲート ワクチンについて

肺炎球菌コンジュゲートワクチンのはたらきを

より分かりやすく動画で解説しています。

スマートフォンで二次元コードを読み込んで、ご視聴ください!



琉球大学大学院医学研究科

感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科) 教授 山本 和子 先生

今すぐスマホでアクセス!



二次元コードをスマートフォンで読み込むだけですぐに動画が再生されます。



肺炎球菌に感染してしまったときのお話

肺炎球菌は周りに厚い膜を持っています。そのため、肺炎球菌が人体に侵入しても好中球やマクロファージなどの免疫細胞は、この膜が邪魔をして捕まえられず、肺炎球菌を排除できないという問題があります。



Pietz, M. W. et al.: Int J Antimicrob Agents 32(3): 199, 2008

免疫機能が低下している高齢の方や糖尿病、慢性的に心臓や肺、肝臓や腎臓などに疾患をお持ちの方は人体に肺炎球菌が入ると、重症化しやすいといわれています。

免疫機能が低下している高齢者

- 糖尿病
- 慢性的な以下の疾患のある方

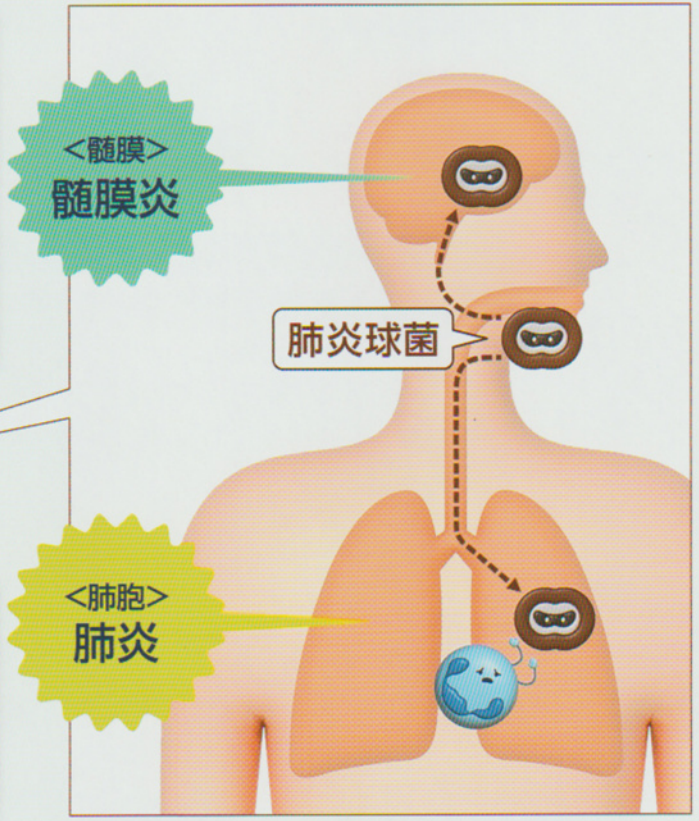
心臓 肝臓
肺 腎臓 など

Shea, K. M. et al.: Open Forum Infect Dis 1 (1): ofu024, 2014

重症化

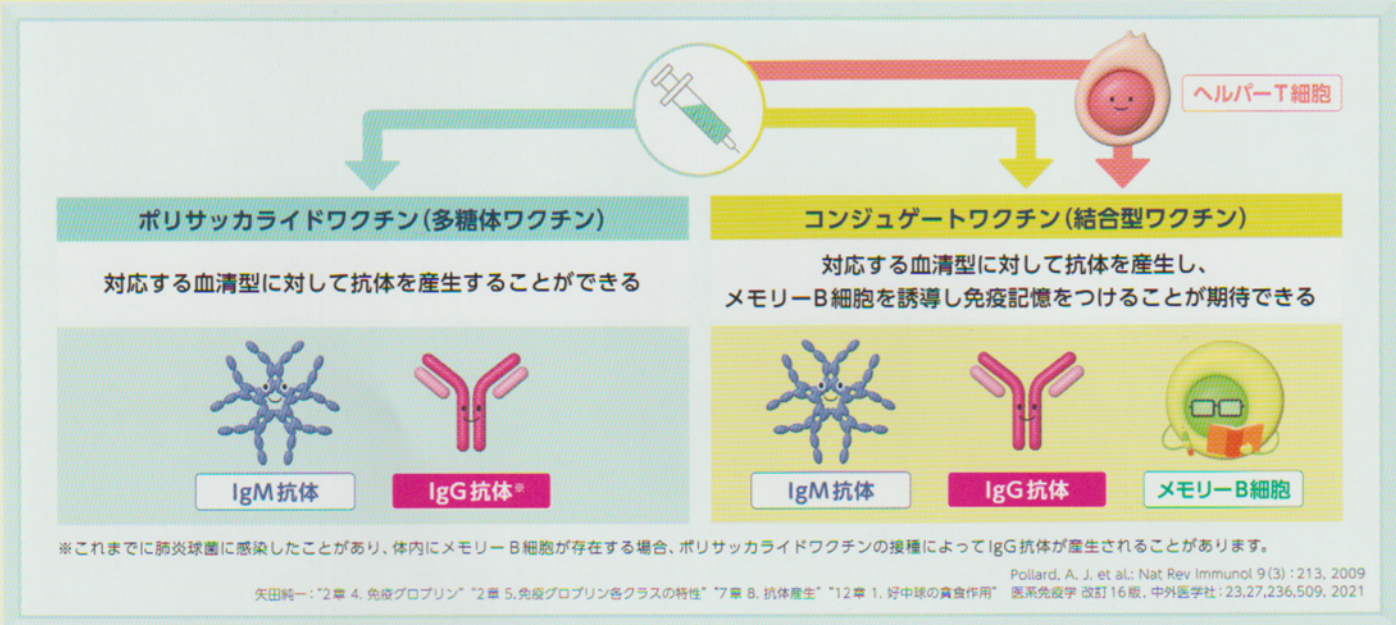
入院 生活機能の低下

The illustration shows a person lying in a hospital bed on the left and a person sitting in a chair on the right, representing hospitalization and decreased quality of life.



コンジュゲートワクチンを接種したときのお話

肺炎球菌のコンジュゲートワクチンを接種すると、肺炎球菌を排除するための「抗体」と、肺炎球菌に対する「免疫記憶」をつけるメモリーB細胞が体の中に作られます。



実際に肺炎球菌が体内に入ったときに重症化を防ぐお話

コンジュゲートワクチンを接種することで体の中にメモリーB細胞がつくられていると、肺炎球菌が実際に体の中に入ってきたときに、肺炎球菌を排除するために必要な抗体をつくる細胞への変化が早いスピードで起こり、その結果、IgG抗体が迅速かつ大量につくられます。

① 肺炎球菌をメモリーB細胞が見つける

② 抗体を作る細胞に変身する

